

【お知らせ】

上級医療情報技師能力検定試験制度の改定について

日本医療情報学会 医療情報技師育成部会

2017年4月

日本医療情報学会 医療情報技師育成部会では、上級医療情報技師の育成および能力検定試験による資格認定を行っております。上級医療情報技師は「医療情報技師としての知識と経験を活かし、全体最適の観点から保健医療福祉の情報化と情報の利活用を推進できる能力」を有するものとしており、2016年度には到達目標(GIO・SBOs)を策定しました。このたび、上級医療情報技師の新しい到達目標に対応した育成と受験機会の向上を図ることを目的として、**2018年度に上級医療情報技師能力検定試験の試験制度改定**を予定しておりますので、お知らせいたします。

なお、2017年度の上級医療情報技師能力検定試験は、これまでどおりの試験制度（現行制度）で実施します。また、現行制度で一次試験を合格された方（二次試験合格保留者）については、2018年度以降も現行制度での二次試験を行います。

改定のポイント

【一次試験】

現行制度

- マークシート方式
- 記述方式
- 試験日は1日



新制度

- マークシート方式
- 記述方式
- 論文方式
- 試験日は1日

【二次試験】

現行制度

- 論文1, 2
- 面接
- 東京会場のみ
- 試験日は2日間



新制度

- 面接
- 東京、大阪会場予定
- 試験日は1日のみ

移行期の対応について

現行制度で一次試験を合格された方は、新制度に移行しても現行制度（試験会場は東京会場のみ、論文試験（論文1・論文2）および面接試験）による二次試験を実施します。